

弛み防止ナット「ユルマナイト」^{*1}

小野 力生^{*2} 池田 栄治^{*3}

Looseness-free Nut, "YURUMANAITTO"

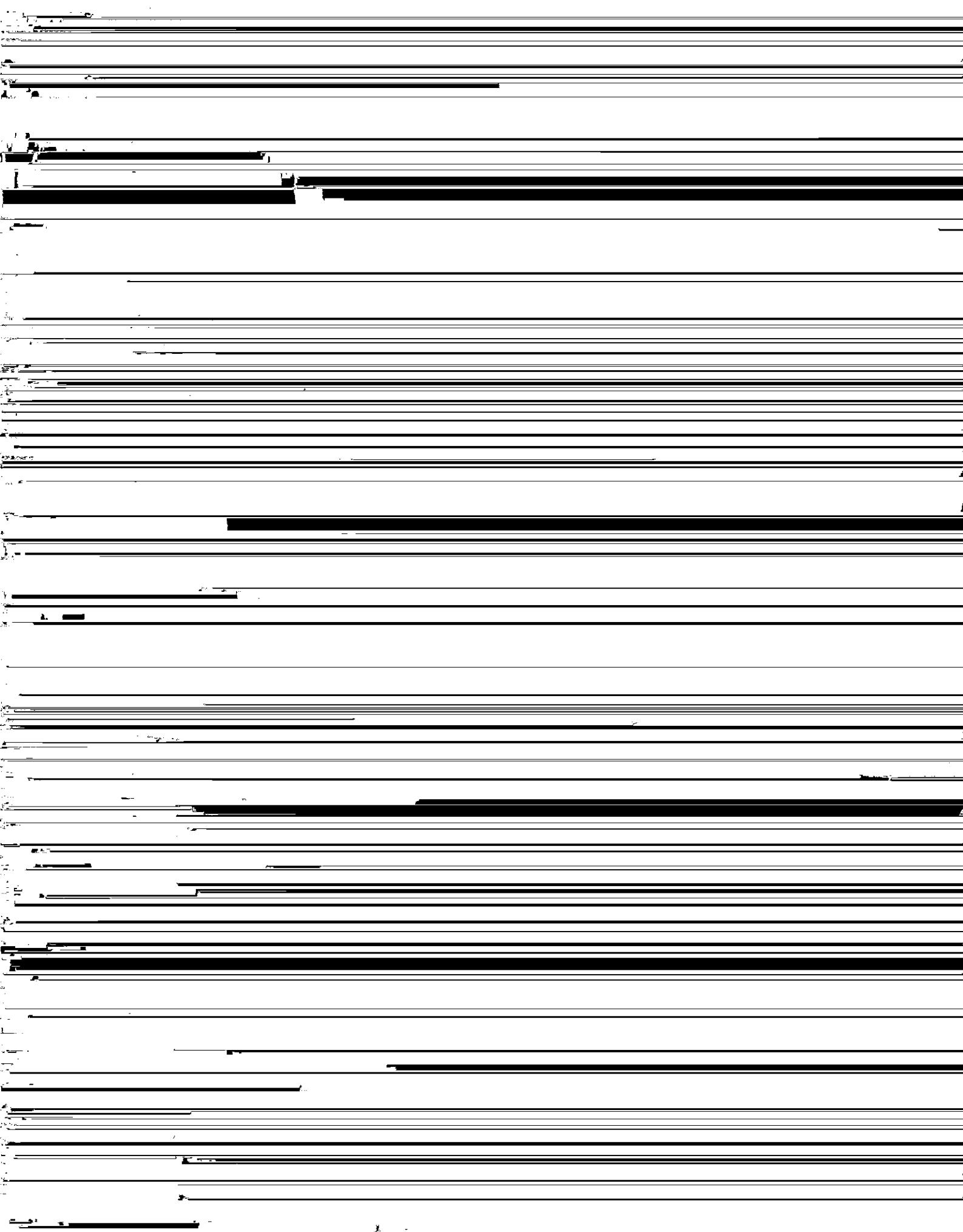
Rikio Ono Eiji Ikeda

1 はじめに

大きな振動とともに生じる製鉄機械においては、大小無数のボルト／ナットの締結が使われている。設備トラブルの 15% 上のボルト／ナットの締結が使われている。設備トラブルの 15% 上のボルト／ナットの締結が使われている。

け偏芯させることにより、弛み防止機能を付与している。(3) インナーナットの脱落防止のため親ナット上部をカシメている。(4) ボルト締結時に親ナットからインナーナットへのスムーズな締め込みを得るためにインナーナット上部には少量のクリアランスを設けています。Photo 1 にナット M20 のナット外観を示す。

ブルが、ボルト／ナット弛みに起因して発生している。このボルト



要因を分析し、その対策として弛み防止効果の優れた、施工性の良
好な新しく弛み防止ナット「ユルマナット」を製品化した。現在

〈問い合わせ先〉

川崎製鉄(株)設備技術部設備技術室

水島製鉄所をはじめ千葉製鉄所 知多製造所でも適用しており ポ テン 712-8511

ルト／ナットの弛み起因トラブルの撲滅にも効果を上げている。

岡山県倉敷市水島川崎通1丁目

TEL 086(447)3600

FAX 086(447)2420